

心臓センター

(1) スタッフ紹介

心臓センター長、循環器内科主任部長：猪子森明

専門：虚血性心疾患・心不全

資格：医学博士・京都大学医学部臨床教授・徳島大学医学部臨床教授・日本内科学会認定総合内科専門医(指導医)・日本循環器学会認定循環器専門医・日本心臓血管インターベンション治療学会(CVIT)認定専門医(指導医)・植込み型心臓除細動器(ICD)・心臓同期療法治療(CRT)研修修了登録医・日本救急医学会 ICLS インストラクター・日本内科学会 JMECC インストラクター

心臓血管外科部長：植山浩二

専門：成人心臓大血管・末梢血管の外科治療

資格：医学博士・日本胸部外科学会認定医・心臓血管外科専門医・心臓血管外科学会国際会員・日本外科学会認定医・心臓血管外科専門医認定機構修練指導医

不整脈科部長：春名徹也

専門：不整脈・虚血性心疾患・心不全・末梢血自己血管内皮前駆細胞移植治療
ペースメーカー・植込み型心臓除細動器・心臓再同期療法植込み手術

資格：医学博士・日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
植込み型心臓除細動器(ICD)・心臓同期療法治療(CRT)研修修了登録医

循環器内科副部長：和泉俊明

専門：虚血性心疾患・心不全・睡眠時無呼吸症候群・肺高血圧・静脈血栓症

資格：医学博士・日本内科学会認定内科医・日本循環器学会認定循環器専門医

循環器内科副部長：宮本昌一

専門：虚血性心疾患・心不全

資格：医学博士・日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医・腹部ステントグラフト実施医・指導医・胸部ステントグラフト実施医・指導医・日本心臓血管インターベンション治療学会(CVIT)認定医・日本救急医学会 ICLS インストラクター・日本内科学会 JMECC インストラクター

循環器内科副部長：中根英策

専門：自律神経心臓病学・心不全、運動療法・心不全チーム医療

資格：日本循環器学会認定循環器専門医・日本内科学会認定内科医(指導医)・心臓リハビリ指導士・ジョイントグラフトマスターステント研修終了医

循環器内科副部長：佐々木健一

専門：心疾患の画像診断(シンチグラフィ・CT・MRI)

資格：日本内科学会認定内科医・総合内科専門医(指導医)・日本循環器学会専門医

不整脈科副部長：船迫宴福

専門：不整脈・カテーテルアブレーション

資格：医学博士・日本内科学会認定内科医・日本循環器学会認定循環器専門医

心臓血管外科副部長：森島学
専 門：成人心臓血管外科・末梢血管の外科治療
資 格：日本外科学会専門医・心臓血管外科専門医

心臓血管外科副部長：高井文恵
専 門：成人心臓大血管の外科治療・末梢血管の外科治療

連携スタッフ・臨床工学部主任：中島準仁
専 門：臨床工学・ME 機器・補助循環
資 格：臨床工学技士・体外循環技術認定士・ACLS assistant instructor・

連携スタッフ：田中 希
専 門：運動療法
資 格：健康運動指導士・ヘルスケアトレーナー・心臓リハビリテーション指導士

レジデント：木村祐樹・関原孝之・林秀幸・脊古裕太・仲宗根和孝

(2)概要

北野病院心臓センターは救急からリハビリテーションまでの総合循環器診療(緊急カテーテルを含む救急対応、CCUでの集中治療、循環器内科、心臓血管外科での手術、その後の内科的治療、心臓リハビリテーション、予防医学の実践)を行っている。また、外科と内科は一つのチームとしてカンファレンス、手術、術前術後管理を行い、あらゆる循環器疾患に対応し、先進医療を手掛け、加えて院内から院外にわたっての多職種によるチーム医療を構築して、全人的な医療を実践する指導的なセンターたることを目標に日々研鑽を積んでいる。

(3)各分野の活動状況

- a) 経皮的冠動脈インターベンション(PCI)：
負荷検査あるいは冠動脈造影時に計測した FFR(冠血流予備量比)によって心筋虚血を精査し、適応を判断したうえで実施している。PCI においては基本的に第2世代DESを使用することがほとんどとなっているが、血管正常や患者背景によってBMSも選択し使用した。PCI前後にはIVUS(血管内超音波検査)を実施し、血管性状を評価した上で最適な治療を選択し実施している。
- b) 不整脈カテーテル・アブレーション：
不整脈治療は、個々の患者さんの病状に応じた治療を選択している。不整脈に応じ、適切な抗不整脈薬を選び、病状に応じたカテーテル・アブレーションを行っている。カテーテル・アブレーションはカルト3システム、エンサイトシステムを活用し、高周波アブレーションに加えてクライオアブレーション、ケミカルアブレーション、心外膜側アブレーションも実施して、器質的心筋傷害に合併する持続性の上室性不整脈、心室頻拍等にまで適応を拡大している。洞調律化に伴って心機能や運動耐容能が改善する症例を多数経験しており、積極的なカテーテル治療に取り組んでいる。
- c) 心臓再同期療法、植込み型除細動器(ICD)
各種治療抵抗性心不全例や左心室壁運動の同期不全を有する心不全患者に対し、両心室ペーシングにて補正する心臓同期療法手術(CRT)を積極的に導入している。また、心臓突然死の防止のためのICDの植込みも実施している。
- d) 大動脈ステントグラフト：
腹部大動脈瘤のステントグラフトに加え、腸骨動脈や下肢動脈瘤のステントグラフト治療に取り組んでいる。胸部大動脈瘤に対するステントグラフトも行っており、

弓部瘤に対しては外科手術によるバイパス術(デブランチング)と同時にステントグラフト挿入を実施している。また、大動脈瘤の切迫破裂や大動脈解離の症例に対するステントグラフトも積極的に行っている。

e) 心臓リハビリテーション :

入院前の活動や退院後の活動希望調査を行い、運動療法を進めている。また、トレッドミルや心筋シンチ、心肺運動などの負荷試験を施行し、その結果を用いて運動処方を作成し、より具体的に個別指導を行っている。さらに、運動療法を中心に、二次予防のための教育を行い、退院後も心疾患の悪化を予防できるように指導している。

f) 高齢者心不全治療

高齢者心不全の治療においては自己管理(セルフケア)が重要である。2013年に当院に入院した心不全入院患者の検討では、75歳以上の患者が64%を占め、75歳以上の患者のうち独居、高齢同居患者が60%を占めることが判明した。また独居、高齢同居患者では、子供と同居する患者に比して再入院率が2.5倍上昇することも判明した。これまで当院では高齢心不全患者の入院治療早期から、ADL、認知機能、嚥下機能を維持するための離床リハビリ、自宅環境整備や介護認定申請等の退院支援、患者、家族、訪問看護師、介護士へのセルフケアの教育を開始し入院期間短縮と再入院防止に取り組み、平均入院日数は37.8日から19.2日に短縮したが、高齢独居、高齢同居患者の再入院率を十分に低下しなかった。セルフケアメンテナンスに加えセルフケアマネジメント実行のため「自己管理用紙」を一新し、症状、体重、血圧、脈拍などの記録に加え、異常所見を点数化して合計点数により早期受診、緊急受診するように改善した。さらに患者側からの受診要望に際して、病院側で速やかに受診を受け入れる体制を整備した。この「自己管理用紙」を使用した半年間の検討では再入院を2-3分の1に低減できる可能性が示されたが、現在さらに長期的な検討を行っている。

g) 心臓血管外科 :

心臓血管外科では虚血性心疾患、心臓弁膜症、大動脈瘤、末梢動脈疾患など幅広い心血管疾患に対する手術を施行しています。当センターが他院と大きく異なる点は、内科医と外科医が常に同じ空間で、同じ目線で、循環器疾患に患っている患者様に対して最良・最適な検査・治療を選択すべく、内科・外科の垣根なく日々検討を行っていることです。手術後の患者さまであってもその治療内容が内科的なものが主体であれば、内科医が担当医に加わり治療に当たることもしばしばです。外科医は内科的センスを身につけ、内科医は外科治療の適応・内容について造詣を深めることが、治療の幅を拡げ内科/外科の医療技術を双方向性に琢磨することが出来、その結果として患者さまへ還元できると確信しております

現在施行可能な手術対象疾患と手術内容は、下のとおりです。

1. 狭心症、心筋梗塞

多枝病変、左主幹部病変などの内科的治療が困難な症例に対し、冠動脈バイパス術を行います。人工心肺を用いたバイパス手術だけでなく、人工心肺を用いない、より侵襲の少ない心拍動下冠動脈バイパス術も行っています。人工心肺の使用の有無は、患者さまの状態に応じて決定しています。

2. 弁膜症

心臓内で血液の流れを制御している4つの弁(大動脈弁や僧帽弁など)の狭窄や閉鎖不全に対して内科での心不全治療が困難な例に対し、人工弁に置き換える弁置換術や自分の弁を修復する弁形成術を行っています。僧帽弁に対しては形成術を第一選択としています。人工弁には機械弁と生体弁とがあり、両者の利点と欠点を把握したうえで患者さまの年齢等を考慮し、使い分けています。ま

た、弁膜症に合併した心房細動という不整脈に対するメイズ手術も積極的に併用しています。

3. 胸部大動脈流、腹部大動脈瘤

高血圧、動脈硬化が原因で動脈が瘤状に拡張してしまう病気です。通常は無症状であることが多く日常生活に支障をきたしませんが、径が5 cmを超えると破裂し大出血を起こし致命的となる危険性をはらんでいます。手術はこの破裂を未然に防ぐ予防手術であり、人工血管による置き換え(置換術)を行います。

4. 急性大動脈解離(解離性大動脈瘤)

主に高血圧が原因で大動脈の内膜が裂けてしまう病気で、激しい胸痛ないしは背部痛で発症します。裂けた部位によっては放っておくと二週間以内に半数以上の人が死亡すると言われていています。裂けた大動脈の部位に応じて、血圧を下げることを主体とした降圧治療や緊急手術(人工血管置換術)を行います。

5. 下肢閉塞性動脈硬化症

動脈硬化によって血管が細くなり血流が落ちてしまう病気で、下肢の冷感、歩行時のしびれや疼痛が主な症状です。狭窄を来たした部分や患者さまの症状に応じてカテーテルを用いて動脈を広げたり(内科)人工血管を用いたバイパス術(外科)を行っています。

(4)センターの実績

診療体制

a) 外来診療

下記、外来担当表の体制で、年間延 25,318 人の外来診療を行った。

<外来担当表>

	月	火	水	木	金	土
1 診	猪子	春名	和泉	中根	猪子	
2 診	船迫	木村/ 林	佐々木	宮本	関原/脊古 植山(午後)	交代/垣田/中川 /衣川
他					ペースメーカー外来(PM) 春名不整脈外来(PM)	

b) 2016 年診療実績

2016 年の診療実績は下記の通りである。

循環器科病床数：38 (CCU 6 床)

CCU 入院患者数	326
急性心筋梗塞患者数	67
入院心不全患者数	279
循環器内科 年間入院患者数	1,197
循環器内科 平均入院日数	10.5
心臓血管外科 年間入院患者数	49
心臓血管外科 平均入院日数	29.1
小児循環器 年間入院患者数	73
小児循環器 平均入院日数	12.5
トレッドミルまたはエルゴメーター負荷試験	956
ホルター心電図	1,067
経胸壁心エコー(生理検査室実施分)	8,254
経食道心エコー(生理検査室実施分)	255
冠動脈造影検査	532
左心室造影件数	93

右心系造影件数	25
大動脈造影件数	89
FFR	32
心臓電気生理学検査(VT誘発試験)	40
先天性心疾患の診断カテーテル	28
安静時心筋血流シフト	249
運動負荷心筋血流シフト	68
薬物負荷心筋血流シフト	349
肺血流シフト	27
冠動脈 CT	260
心臓 MRI	68
緊急 PCI	68
待期的 PCI	90
PTA	43
下大静脈フィルター挿入	9
ペースメーカー植込み	53
ICD 植込み	11
CRT 植込み	21
カテーテルアブレーション	240
心臓手術	61
CABG	26
弁膜症手術	22
大動脈疾患、末梢動脈手術	60
大動脈ステントグラフト	24
心大血管疾患リハビリテーション患者数	271
心大血管疾患リハビリテーション実施件数	7,170

(心臓センター 延外来患者数 25,318 人 延入院患者数 15,917 人)

c) 検査スケジュール

主な手術、検査の週間スケジュールは下記の通りである。

- 心臓血管外科手術：月、水曜
- 心臓カテーテル検査・治療：毎日(緊急は常時)
- 不整脈アブレーション：水、木曜
- 大動脈ステント留置術：火、金曜
- 心エコー・ホルター心電図・トレッドミル検査：毎日
- 心臓 RI 検査：月・木曜(午前)
- 冠動脈 CT 検査：火・木曜(午後)
- 心臓 MRI：火・木曜(午後)
- 心肺負荷試験：月曜(午前)
- 心臓リハビリテーション：毎日

d) 教育

年間を通してスーパーローテータが常時 2~4 名ずつ循環器内科で研修を行っている。また、年間 0~1 名のスーパーローテータが心臓血管外科で研修を行っている。後期レジデントは 1 名採用し、5 名在籍しており、指導医の指導の下、救急外来やペースメーカー外来を含む外来診療に加えて、入院診療において心臓カテーテル検査・手術、デバイス手術にも携わっている。当院で後期研修を終了した 1 名は 2016 年 4 月に神戸大学医学部大学院に進学した。

学会発表

- 1 荒井 篤、岡野光真、船迫宴福、中根英策、春名徹也、佐々木健一、宮本昌一、和泉俊明、植山浩二、猪子森明 蘇生後の前壁陳旧性心筋梗塞症例に対して、左主幹部への PCI や心室頻拍アブレーション治療等の重症管理を行い、良好な転帰を辿った一例 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2016 東京 2016/4/16 (東京)
- 2 中根英策 高齢者心不全における地域連携について 第 1 回 CKD CVD Conference 2016/4/14 (大阪)
- 3 Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Eisaku Nakane, Kenichi Sasaki, Moritoshi Funasako, Mitsumasa Okano, Yuki Kimura, Takayuki Sekihara, Hideyuki Hayashi, Yuta Seko, Fumie Takai, Manabu Morishima, Koji Ueyama, Tetsuya Haruna, Masatoshi Fujita*, Moriaki Inoko/ *Department of Cardiovascular Medicine, Uji Hospital, Uji, Kyoto, Japan Markedly Elevated Pericardial Fluid Levels of Granulocyte-Colony Stimulating Factor Are Involved in the Local Enhancement of Inflammation with Acute Aortic Dissection and Thoracic Aortic Aneurysmal Rupture CHARING CROSS 2016/4/26-29 (London,UK)
- 4 宮本昌一、脊古祐太、木村祐樹、関原孝之、林秀 幸、岡野光真、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、和泉俊明、春名徹也、高井文恵、森島 学、植山浩二、藤田正俊*、猪子森明 *あじろぎ会宇治病院循環器内科 心嚢内 G-CSF 濃度上昇は心血管疾患により病態生理学的意義が異なる第 7 回京都循環器内科カンファレンス 2016/5/7(京都)
- 5 Hideyuki Hayashi, Masahiro Kimura*, Takao Katoh*, Toshiaki Izumi, Eisaku Nakane, Kenichi Sasaki, Mitsumasa Okano, Takayuki Sekihara, Yuki Kimura, Yuta Seko, Tetsuya Haruna, Moriaki Inoko Takotsubo Cardiomyopathy with Spontaneous Left Ventricular Wall Thickening ESC Heart Failure 2016 2016/5/21-24 (Florence,Italy)
- 6 中根英策 高齢心不全患者の当院での取り組み-多職種による院内・地域連携-北区介護職員連絡会 2016/5/23 (大阪)
- 7 春名徹也 北野病院における抗凝固療法の推移と脳卒中センター入院患者の動向大阪凝固療法コアメンバーミーティング 2016/5/24
- 8 脊古祐太 たこつぼ型心筋症様の壁運動低下を認めたが冠攣縮性狭心症と診断しえた 1 例 第 17 回京橋メディカルスタッフ勉強会 2016/05/26 (大阪)
- 9 関原孝之 高度右心系容量負荷に対するトルバプタン急性期投与の有用性心不全と体液管理を考える会(案) 2016/5/27 (大阪)
- 10 Sato S, Kato T, Otsuki S, Tanaka S, Koshiyama H, Nohara R Effects of the High Intensity Interval Training on Myocardial Mitochondria Function in Patients with Type 2 Diabetes/ American Society of Sports Medicine 63th annual meeting, May 31-June 4, 2016, (Boston, MA, US)
- 11 春名徹也 心房細動患者の管理-心房細動の「流れ」は変えられるか 北大阪プライマリーケアミーティング in 守口 2016/6/2 (大阪)
- 12 船迫宴福 より確実な不整脈治療を目指して-カテーテルアブレーションの魅力-北大阪プライマリーケアミーティング in 守口 2016/6/2 (大阪)
- 13 猪子森明 (Panelist)Hyperlipidemia Symposium - in Osaka - 2016/06/03(大阪)
- 14 林 秀幸 拡張型心筋症と診断されていた頻脈誘発性心筋症に対する AT への治療介入が奏功した 1 例 木曜カンファレンス 2016/6/8 (大阪)
- 15 関原孝之 北野病院における抗血小板療法併用抗凝固薬の使用状況 第 35 回北野ハートセミナー 2016/6/11 (大阪)
- 16 春名徹也 心房細動に対する新たな治療ツールであるクライオ・バルーン・アブレーションと NOAC をどのように使い分けるか 大阪市中央区東医師会学術講演会 2016/6/15 (大阪)
- 17 佐々木健一 カテコラミン誘発性多形性心室頻拍患者由来 iPS 細胞の解析 第 14 回扇研究会 2016/6/18 (大阪)
- 18 宮本昌一 手遅れになるまで気付かれにくい大動脈疾患・末梢動脈疾患のお話

- 北心会総会 2016/6/25 (大阪)
- 1 9 関原孝之、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明 春名徹也、猪子森明 急性前壁心筋梗塞における対角枝虚血の重要性 CVIT 2016/07/7-9 (東京)
 - 2 0 春名徹也 心房細動アブレーションの最新の知見について 大阪市旭区医師会学術講演会 2016/7/9
 - 2 1 春名徹也 心房細動患者管理におけるカテーテルアブレーションの果たす役割とは Anticoagulation Network Meeting 2016/7/9 (大阪)
 - 2 2 船迫宴福 心房細動は有害か無害か?-疫学データに見る治療介入の必要性- Anticoagulation Network Meeting 2016/7/9 (大阪)
 - 2 3 林 秀幸、仲宗根和孝、脊古祐太、関原孝之、木村祐樹、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明、春名徹也 Slip of right ventricular septal pacing lead toward RV free wall induced deterioration of LV function 第 63 回不整脈心電学会 2016/07/14-17 (札幌)
 - 2 4 脊古祐太、春名徹也、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、岡野光真、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 Practical DOAK usage depending on bleeding risk in a general hospital 第 63 回不整脈心電学会 2016/7/14-17 (札幌)
 - 2 5 関原孝之、春名徹也、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、岡野光真、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 YIA 優秀賞 ブルガダ症候群に対する小容量硫酸キニジンによる二次予防の有効性 第 121 回日循近畿地方会 2016/7/16 (京都)
 - 2 6 木村祐樹、脊古祐太、関原孝之、林 秀幸、船迫宴福、佐々木健一、高井文恵、中根英策、宮本昌一、森島 学、和泉俊明、春名徹也、植山浩二、猪子森明 YIA 優秀賞 弧発性腹腔動脈解離の検討 第 121 回日循近畿地方会 2016/7/16 (京都)
 - 2 7 関原孝之、船迫宴福、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、岡野光真、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 Small ASD と持続性心房細動による著名な心機能低下を来した青年男性の一例 第 121 回日循近畿地方会 2016/7/16 (京都)
 - 2 8 関原孝之、和泉俊明、佐々木健一、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、岡野光真、船迫宴福、中根英策、宮本昌一、春名徹也、猪子森明 感染性腸炎に合併した右室自由壁限局心筋炎の一例 第 121 回日循近畿地方会 2016/7/16 (京都)
 - 2 9 猪子森明 急性心不全；原因、メカニズム、治療 JECCS 循環器専門ナース研修コース講義 2016/07/17
 - 3 0 林 秀幸 拡張型心筋症と診断されていた頻脈誘発性心筋症に対する AT への治療介入が奏功した 1 例 京都大学関西心不全と不整脈カンファレンス 2016/7/23 (大阪)
 - 3 1 関原孝之、佐々木健一、和泉俊明、猪子森明 著明な前胸部誘導での ST 上昇を認めた右室有意心筋心膜炎の一例 第 24 回バイエリアハートカンファレンス(大阪湾岸心臓会議) 2016/8/6 (大阪)
 - 3 2 上妻玉恵 1)、猪子森明 2)、木村祐樹 2)、尾花綾乃 1)、大西めぐみ 1)、車沙織 1)、上垣晶子 1)、石田誠子 1)、土井千賀子 1)、下浦裕佳子 1) 1)臨床検査部、2)心臓センター レフレル心内膜炎の 1 例 第 119 回 UCG 談話会 2016/8/6 (大阪)
 - 3 3 宮本昌一、和泉俊明、中根英策、佐々木健一、船迫宴福、木村祐樹、関原孝之、林秀幸、脊古祐太、仲宗根和孝、高井文恵、森島 学、植山浩二、春名徹也、猪子森明 当院における Powerink 連続 10 例の症例経験について 第 11 回 Japan Endovascular Symposium2016/8/24-25 東京慈恵医科大学 大学 1 号館 サテライトセミナー
 - 3 4 宮本昌一 臨床定期に見逃されやすい腹部大動脈瘤スクリーニングへの挑戦 北

- 大阪プライマリケア 血管エコーセミナー 2016/8/27 (大阪)
- 3 5 和泉俊明 DVT-PE を DOAC でいかに治療するか? Live デモンストレーション
北大阪プライマリケア 血管エコーセミナー 2016/8/27 (大阪)
- 3 6 臨床検査部 上妻玉恵、板垣晶子 明日から使える! エコーを使った腹部大動脈
瘤、深部静脈血栓症のスクリーニング 北大阪プライマリケア血管エコーセミナー
2016/8/27 (大阪)
- 3 7 Minamino-Muta E, Kato T, Taniguchi T, Morimoto T, Sasaki K, Funasako M,
Morishima M, Nakane E, Miyamoto S, Izumi T, Haruna T, Ueyama K, Inoko M,
Sakata R, Kimura T, on behalf of CURRENT AS Registry investigators Impact of
the left ventricular mass index on the outcomes of conservatively managed severe
aortic stenosis: A report from the CURRENT AS registry ESC Congress 2016, Aug
27-Sep 1, (Rome, Italy)
- 3 8 猪子森明 高齢者心不全の本質と対策 扇町 CV&DM Network 2016/9/3 (大阪)
- 3 9 ディスカッサー 仲宗根和孝 21 世紀心臓核医学カンファレンス 2016/9/16
- 4 0 宮本昌一 透析患者の下肢虚血を見逃さないために 救肢ケア in KITANO
2016/9/20 (大阪)
- 4 1 宮本昌一、和泉俊明、中根英策、佐々木健一、船迫宴福、岡野光真、木村祐樹、関
原孝之、林 秀幸、脊古祐太、高井文恵、森島 学、春名徹也、猪子森明、宇治病
院循環器内科 藤田正俊 著明な心嚢液中 Granulocyte-Colony Stimulating Factor
濃度上昇は急性大動脈解離や胸部動脈瘤破裂における局所の炎症増強に関係してい
る 第 64 回心臓病学会 2016/9/23-25 (東京)
- 4 2 濱口桃香、関原孝之、船迫宴福、佐々木健一、春名徹也、猪子森明
心房性不整脈による心機能低下に対しアブレーション治療が著効した 1 例
第 213 回内科学会近畿地方会 2016/9/24 (大阪)
- 4 3 木村祐樹、林 秀幸、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春
名徹也、猪子森明 Efficacy and Safety of Landiolol in Heart Failure Patients
with Supraventricular Tachycardia Compared to Diltiazem
第 20 回心不全学会 2016/10/7-9 (札幌)
- 4 4 薬剤部 阿賀千香子、脊古祐太、加藤貴雄、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮
本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 Relationship between Atrial Fibrillation
and Left Ventricular Geometric Patterns in a Hospital-based Population
第 20 回心不全学会 2016/10/7-9 (札幌)
- 4 5 船迫宴福 明日から変わる異常心電図の見方と処方の作法-プライマリケア編-
門真市医師会学術講演会 2016/10/20 (大阪)
- 4 6 船迫宴福 明日から役立つ息切れ患者の診療-不整脈で起こる心不全、心不全で生
じる不整脈-北大阪プライマリケアミーティング 心不全へのアプローチ
2016/10/20 (大阪)
- 4 7 中根英策 急増する高齢心不全患者にどのようにアプローチすべきか-当院での
新たな試みと病診連携の重要性- 北大阪プライマリケアミーティング 心不全
へのアプローチ 2016/10/20(大阪)
- 4 8 脊古祐太 たこつぼ型心筋症様の壁運動低下を認めたが冠攣縮性狭心症と診断し
えた 1 例 木曜カンファレンス 2016/10/27 (神戸)
- 4 9 木村祐樹、船迫宴福、仲宗根和孝、脊古祐太、関原孝之、林 秀幸、佐々木健一、
中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明、春名徹也
心サルコイドーシスに合併した流出路深部期限の VT に対してアブレーションが奏功
した 1 例 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2016/10/27-29 (福岡)
- 5 0 船迫宴福、仲宗根和孝、木村祐樹、脊古祐太、関原孝之、林 秀幸、佐々木健一、
中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明、春名徹也
心機能低下を伴う心房細動に対するアブレーションを契機に基礎心疾患が判明した
若年 small ASD の 1 例 カテーテルアブレーション関連秋季大会

- 2016/10/27-29 (福岡)
- 5 1 片山亜希子*、船迫宴福、関原孝之、宮崎晋一*、馬場隆行*、中島準二*、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明、春名徹也 *臨床工学部
身長高度肥満患者の心房細動に対する呼吸管理下クライオアブレーションが有用であった1例 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2016/10/27-29 (福岡)
 - 5 2 宮本昌一 当院における大動脈及び末梢動脈疾患の低侵襲治療について
K2-NET 2016/11/10 (大阪)
 - 5 3 和泉俊明 虚血性心疾患のトピックス-北野病院の現状-
K2-NET 2016/11/10 (大阪)
 - 5 4 木村祐樹 torsades de pointes による失神を来したアルコール性心筋症の一例
第15回 OSAKA-SOKs 2016/11/16 (大阪)
 - 5 5 和泉俊明 当院における DOAC による VTE 治療の現状 第14回新 SONES 会
2016/11/17 (大阪)
 - 5 6 船迫宴福、仲宗根和孝、脊古祐太、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明、春名徹也
Purkinje 近傍由来 PVC による両室ペーシング率低下に対してアブレーションが奏功した心サルコイドーシスの一例
第25回臨床難治性不整脈研究会 2016/11/19 (大阪)
 - 5 7 関原孝之 右心耳リードの著名な Latency による両室ペーシング率増大を来した洞不全症候群の一例 第10回天保山ハート倶楽部 2016/11/25 (大阪)
 - 5 8 林 秀幸、仲宗根和孝、脊古祐太、関原孝之、木村祐樹、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明
京都大学循環器内科:木村昌弘 YIAセッション最優秀賞 当院でのたこつぼ型心筋症発症後の左室壁肥厚の検討 第122回循環器学会近畿地方会 2016/11/26 (大阪)
 - 5 9 西脇修司、関原孝之、仲宗根和孝、脊古祐太、木村祐樹、林 秀幸、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明
フォトセッション学生・初期研修医セッション 優秀演題賞
LVEF 正常な心臓サルコイドーシスに生じた心房細動の一例 第122回循環器学会近畿地方会 2016/11/26 (大阪)
 - 6 0 脊古祐太、仲宗根和孝、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 たこつぼ型心筋症との鑑別を要した冠攣縮性心筋症の1例 第122回循環器学会近畿地方会 2016/11/26
 - 6 1 林 秀幸、船迫宴福、仲宗根和孝、脊古祐太、関原孝之、木村祐樹、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 拡張型心筋症と診断されていた頻脈誘発性心筋症に対する心房頻拍への治療介入が奏功した1例 第122回循環器学会近畿地方会 2016/11/26
 - 6 2 木村光輝、木村祐樹、仲宗根和孝、脊古祐太、関原孝之、林 秀幸、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 好酸球性多発血管粘性肉芽腫瘍に合併したレフレル心内膜炎の1例 第122回循環器学会近畿地方会 2016/11/26
 - 6 3 春名徹也 ランチョンセミナー 心房細動例における新規抗凝固薬の選択、変更、中止について検討する 主に、アブレーション 治療介入例における経験から
第122回循環器学会近畿地方会 2016/11/26
 - 6 4 中根英策 心不全管理の重要性 城東区職種交流研修会 2016/12/9 (大阪)
 - 6 5 宮本昌一 アジルサルタンの血圧日内変動性に及ぼす影響の検討
家庭血圧 Seminar 2016/12/10 (大阪)
 - 6 6 宮本昌一 循環器内科の視点からの残存リスク管理-血糖と脂質へのアプローチ
Kowa Web Conference in Osaka 2016/12/12
 - 6 7 船迫宴福 症例提示 心血管イベント抑制を目指した糖尿病治療
2016/12/13 (大阪)

- 6 8 猪子森明 虚血性心疾患 最近の話題 第 15 回天満 Night Meeting
2016/12/14 (大阪)
- 6 9 春名徹也 特別講演 在宅患者に対する心房細動治療について
在宅医療における問題点を考える在宅診療研究会 2016/12/17 (大阪)
- 7 0 林 秀幸、中根榮策、仲宗根一孝、脊古裕太、木村祐樹、関原孝之、船迫宴福、佐々木健一、高井文恵、森島 学、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、植山浩二、猪子森明 帝王切開後に出現した急速な心筋障害と僧帽弁閉鎖不全症の一例 第 15 回京都心臓血管疾患フォーラム 2017/1/7 (京都)
- 7 1 関原孝之、春名徹也、仲宗根和孝、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 一時両室ペーシングスタディによる CRT 急性期効果と左室後側壁伝導遅延度の関連について検討
第 15 回京都心臓血管疾患フォーラム 2017/1/7 (京都)
- 7 2 猪子森明 急性心不全；原因、メカニズム、治療 JECCS 循環器専門ナース研修コース講義 2017/1/15
- 7 3 春名徹也 心房細動症例の管理を再考する～心房細動アブレーションを通じて得られた知見を治療に生かす～ Cardiovascular Expert Meeting in OSAKA
2017/01/18 (大阪)
- 7 4 春名徹也 心房細動患者の管理 アブレーションと NOAC をどのように使い分けるか
神戸市垂水区医師会学術講演会 2017/1/19
- 7 5 仲宗根和孝、船迫宴福、春名徹也、脊古祐太、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 薬剤抵抗性発作性心房細動合併 Brugada 症候群に対し、クライオアブレーション後 2nd session を要した一例
木曜カンファランス 国循 2017/2/2
- 7 6 関原孝之、春名徹也、船迫宴福、猪子森明 心室ペーシング率増大を来した洞不全症候群の一例 第 21 回京都大学 関西心不全と不整脈カンファレンス
2017/1/28 (大阪)
- 7 7 関原孝之、春名徹也、仲宗根康孝、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 右室ペーシング依存患者における心臓再同期療法の適応決定について一時両室ペーシングスタディにおける電気生理学的所見と血行動態所見の関連 第 9 回植込みデバイス関連冬季大会
2017/2/16-18 (大阪)
- 7 8 関原孝之、春名徹也、仲宗根康孝、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 心臓再同期療法の非侵襲的検査による最適化の検討一時両室ペーシングスタディ時の左室 dp/dt と左室収縮期血圧との関連から 第 9 回植込みデバイス関連冬季大会 2017/2/16-18 (大阪)
- 7 9 宮本昌一、植山浩二、猪子森明 胸部弓部人工血管置換術後、引き続いての胸腹部大動脈瘤ステントグラフト治療後に消化管出血にて死亡した一例 Japan Endovascular Treatment Conference (JET) 2017/2/17-19 (東京) Aortic Intervention Conference
- 8 0 猪子森明 高齢者心不全の本質と対策 北野糖尿病合併症と医療連携の会
2017/2/18 (大阪)
- 8 1 春名徹也 心房細動患者の管理 アブレーションと NOAC をどのように使い分けるか
大阪市中央区浪速区医師会合同学術講演会 2017/2/18
- 8 2 尾花綾乃*、大西めぐみ*、上妻玉恵*、木村祐樹、中根英策、猪子森明、森島学、植山浩二 *臨床検査技師部 急性心不全で発症した巨大左房粘液腫の一例
第 120 回 UCG 談話会 2017/2/18 (大阪)
- 8 3 船迫宴福 不整脈診療プライマリケア実践編-心電図の見方から応急処置まで-
北大阪プライマリケアミーティング 虚血 2017/2/23 (大阪)
- 8 4 和泉俊明 虚血性心疾患診療プライマリケア実践編-虚血スクリーニングから安定期管理まで-北大阪プライマリケアミーティング 虚血 2017/2/23 (大阪)

- 8 5 宮本昌一 透析患者で見逃されやすい下肢虚血
透析ハンズオンセミナー-フットケア編- 2017/2/23 (大阪)
- 8 6 中根英策 心血管イベントを防ぐ為の脂質管理 脂質と循環器疾患を考える会
2017/3/2 (大阪)
- 8 7 和泉俊明 高齢者虚血性心疾患の病診連携』脂質と循環器疾患を考える会
2017/3/2 (大阪)
- 8 8 林 秀幸、中根英策、仲宗根和孝、脊古祐太、木村祐樹、関原孝之、船迫宴福、佐々
木健一、高井文恵、森島 学、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、植山浩二、猪子森
明 帝王切開後に出現した急速な心筋障害と僧帽弁閉鎖不全症の一例
第 42 回循環器内科・外科フォーラム 2017/3/4
- 8 9 中根英策、田中 希、仲宗根和孝、脊古祐太、林 秀幸、関原孝之、木村祐樹、船
迫宴福、佐々木健一、宮本昌一、春名徹也、猪子森明 プレナリーセッション
Early Intervention System to Worsening Heart Failure by Using Scoring System
Based on Symptoms and Hospital-community Partnership for Preventing
Readmissions 第 81 回日本循環器学会学術集会 2017/3/17-19 (石川)
- 9 0 関原孝之、春名徹也、仲宗根和孝、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、船迫宴福、佐々
木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 ポスター Interventricular
Conduction Time during Right Ventricular Pacing predicts Hemodynamic
Improvements by Temporal Bi-Ventricular Pacing
第 81 回日本循環器学会学術集会 2017/3/17-19 (石川)
- 9 1 関原孝之、春名徹也、仲宗根和孝、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、船迫宴福、佐々
木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 Left Ventricular Systolic
Pressure can be an Indicator for Optimizing Interventricular Pacing Delay
during Temporal Bi-Ventricular Pacing
第 81 回日本循環器学会学術集会 2017/3/17-19 (石川)
- 9 2 関原孝之、春名徹也、仲宗根和孝、脊古祐太、林 秀幸、木村祐樹、船迫宴福、佐々
木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 Outcomes of Treatment
Strategies for Spontaneous Isolated Dissection of Superior Mesenteric Artery:A
Systematic Review and Meta-Analysis
第 81 回日本循環器学会学術集会 2017/3/17-19 (石川)
- 9 3 木村祐樹、加藤貴雄*、仲宗根和孝、脊古祐太、林 秀幸、関原孝之、船迫宴福、中
根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 *京都大学附属病院循環器内科
当院における心不全教室開始と患者の薬物治療に対する意識調査
第 81 回日本循環器学会学術集会 2017/3/17-19 (石川)
- 9 4 阿賀千香子 1、上坂建太 2、吉田都 2、金田恵美 3、山田信子 3、板原夢 4、安井久美
子 5、田中 希、中根英策、猪子森明、尾上正英 1 1 薬剤部 2 リハビリテーシ
ョンセンター 3 栄養課 4 地域医療サービスセンター 5 看護部 地域包括ケア
時代における地域連携 心不全における地域連携勉強会 2017/3/23 (京都)
- 9 5 宮本昌一 循環器診療から見た週一経口血糖降下薬の有用性 Team Diabetes
Small Meeting ~ Weekly-Oral Antidiabetic Drug の意義について考える ~
2017/3/23 (大阪)
- 9 6 宮本昌一 循環器専門医が考える WEEKLY 製剤の有用性 Diabetes Symposium in
Osaka-患者さんの治療満足度向上を目指して- 2017/3/25 (大阪)
- 9 7 植山浩二 口演 healed IE と診断され MVR 施行した 2 週間後に PVE、急性心不全
を発症した一例 第 1 回 Kobe Mitral Symposium 2016/4/5 (神戸)
- 9 8 森島 学、植山浩二、高井文恵 ポスター StanfordA 型偽腔閉塞型大動脈解離に
対する手術症例の検討 第 44 回日本血管外科学会学術総会 2016/5/25-27 (東京)
- 9 9 高井文恵、森島 学、植山浩二 腹部大動脈瘤から分岐したアダムキュービッツ
動脈を温存する腹部大動脈瘤手術の工夫 第 44 回日本血管外科学会学術総会
2016/5/25-27 (東京)

- 1 0 0 植山浩二 デオ口演 大動脈弁疾患に伴う上行大動脈瘤に対する reduction aortoplasty の有用性 第 59 回関西胸部外科学会 2016/6/16-17 (三重)
- 1 0 1 森島 学、植山浩二、高井文恵 冠動脈バイパスの術後脳合併症の検討(OPCAB と ONCAB の比較)』 第 59 回関西胸部外科学会 2016/6/16-17 (三重)
- 1 0 2 高井文恵、森島 学、植山浩二 左心系疾患を伴わない孤立性三尖弁手術 3 症例の経験 第 59 回関西胸部外科学会 2016/06/16-17 (三重)
- 1 0 3 植山浩二 弁膜症手術と周術期管理 第 33 回西日本 Cardiovascular surgery physiotherapyNetwork 講習会 2016/6/26 (大阪)
- 1 0 4 植山浩二 心臓血管外科手術の基礎 テルモ株式会社社内講習会 2016/9/16(大阪)
- 1 0 5 高井文恵、森島 学、植山浩二 口演 The evaluation of Treatment Strategies for Infective Endocarditis 第 69 回胸部外科学会 2016/9/28-10/1 (岡山)
- 1 0 6 森島 学、植山浩二、高井文恵 ポスター 当院における透析患者に対する冠動脈バイパス術後成績の検討 第 30 回日本冠疾患学会学術集会 2016/12/10-11(東京)
- 1 0 7 高井文恵、森島 学、植山浩二 ポスター 左心系疾患を伴わない孤立性三尖弁手術 4 症例の経験 第 47 回日本心臓血管外科学会学術総会 2017/2/27-3/1 (東京)

論文

- 1 Kitai T, Taniguchi T, Morimoto T, Toyota T, Izumi C, Kaji S, Kim K, Saito N, Nagao K, Inada T, Minamino-Muta E, Kato T, Inoko M, Ishii K, Koyama T, Sakata R, Furukawa Y, Kimura T, On behalf of the CURRENT AS registry Investigators. Different Clinical Outcomes in Patients with Asymptomatic Severe Aortic Stenosis According to the Stage Classification: Does the Aortic Valve Area Matter? Int J Cardiol 2016 Nov 11;228:244-252.
- 2 Yasuda M, Iwanaga Y, Kato T, Izumi T, Inuzuka Y, Nakamura T, Miyaji Y, Kawamura T, Ikeguchi S, Inoko M, Kurita T, Miyazaki S. Risk stratification for ventricular tachyarrhythmias in patients with cardiac sarcoidosis by cardiac magnetic resonance imaging. Open Heart 2016;3:e000437.
- 3 Yusuke Morita, Takao Kato, Mitsumasa Okano, Kanae Suu, Masahiro Kimura, Eri Minamino-Muta, Eisaku Nakane, Toshiaki Izumi, Shoichi Miyamoto, Tetsuya Haruna, Koji Ueyama, Moriaki Inoko. Research Article Incidence and Predictors of Catheterization Related Cerebral Infarction on Diffusion-Weighted Magnetic Resonance Imaging. BioMed Research International 2016; 2016: 6052125.
- 4 Takayuki Sekiharal), Masahiro Kimural), Daisuke Hazama2), Yuki Kimural), Hideyuki Hayashil), Mitsumasa Okanol), Moritoshi Funasakol), Kenichi Sasaki1), Eisaku Nakane1), Shoichi Miyamoto1), Toshiaki Izumi1), Tetsuya Haruna1), Motonari Fukui2), Moriaki Inokol).
 1) Department of Cardiovascular Center
 2) Department of Respiratory Disease Center
 CASE REPORT Platypnea-orthodeoxia Syndrome Diagnosed Using Contrast Transesophageal Echocardiography with Simultaneous SpO2 Monitoring .
 The Japanese Society of Intern Med 2016; 55: 2203-2207.
- 5 岡野光真、加藤貴雄、猪子森明 左回旋枝閉塞中の心電図変化パターンの解析冠疾患学会雑誌 2017.03 23 巻 1 号 E-pub ahead of print. Oct 13, 2016
- 6 Yamamoto E, Kato T, Ozasa N, Yaku H, Inuzuka Y, Tamaki Y, Kitai T, Morimoto T, Taniguchi R, Iguchi M, Kato M, Takahashi M, Jinnai T, Ikeda T, Nagao K, Kawai T, Komasa A, Nishikawa R, Kawase Y, Morinaga T, Kawashima T, Motohashi Y, Kawato M, Toyofuku M, Sato Y, Kuwahara K, Shioi T, Kimura T:
 On behalf of the KCHF study investigators. Kyoto Congestive Heart Failure (KCHF) Study: Rationale and Design. ESC Heart Failure 2017 DOI: 10.1002/ehf2.12138
- 7 Kimura Y, Kato T, Nagao K, Haruna T, Ueyama K, Inada T, Inoko M. Outcomes and Radiographic Findings of Isolated Spontaneous Superior Mesenteric Artery Dissection. Eur J Vasc Endovasc Surg 2017 Feb;53(2):276-28